



平成25年9月12日

各 位

会 社 名 **株式会社 イチケン**
代 表 者 名 代表取締役社長 土谷 忠彦
(コード番号1847 東証第一部)
問い合わせ先 財務経理部長 渡辺 直之
(TEL. 03 - 3845 - 8096)

(訂正) 「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社が平成24年11月9日に公表致しました「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」につきまして、一部訂正がありましたので、お知らせ致します。

なお、訂正箇所につきましては、 下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成25年9月9日付「外部調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照下さい。

以 上

【訂正前】

1. 平成25年3月期第2四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	<u>28,394</u>	<u>9.4</u>	<u>556</u>	<u>108.3</u>	<u>529</u>	<u>△21.0</u>	<u>305</u>	<u>△12.9</u>
24年3月期第2四半期	<u>25,944</u>	<u>4.8</u>	<u>267</u>	<u>△23.8</u>	<u>670</u>	<u>118.4</u>	<u>350</u>	<u>13.4</u>

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	<u>8.50</u>	<u>8.43</u>
24年3月期第2四半期	<u>9.75</u>	<u>9.69</u>

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	<u>35,377</u>	<u>8,081</u>	<u>22.8</u>
24年3月期	<u>33,354</u>	<u>7,964</u>	<u>23.8</u>

（参考）自己資本 25年3月期第2四半期 8,048百万円 24年3月期 7,934百万円

【訂正後】

1. 平成25年3月期第2四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	<u>28,435</u>	<u>10.5</u>	<u>602</u>	<u>—</u>	<u>575</u>	<u>27.9</u>	<u>320</u>	<u>△26.6</u>
24年3月期第2四半期	<u>25,721</u>	<u>4.0</u>	<u>46</u>	<u>△83.5</u>	<u>450</u>	<u>88.8</u>	<u>436</u>	<u>59.4</u>

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	<u>8.93</u>	<u>8.86</u>
24年3月期第2四半期	<u>12.16</u>	<u>12.08</u>

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	<u>35,313</u>	<u>7,479</u>	<u>21.1</u>
24年3月期	<u>33,265</u>	<u>7,347</u>	<u>22.0</u>

（参考）自己資本 25年3月期第2四半期 7,447百万円 24年3月期 7,317百万円

1. 当四半期決算に関する定性的情報

【訂正前】

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、電力供給の制約、欧州政府債務危機等による円高の長期化やデフレの影響など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、住宅建設は持ち直しの兆しが見られたものの、民間工事における受注・価格競争の激化や労務費の上昇など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は受注高確保のため、コア事業である「商業施設」の建築及び内改装工事に加え、住宅や介護施設等の受注活動にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は283億9千4百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

損益につきましては、商業施設の完成工事高の増加に伴い、完成工事総利益が増加したことなどにより、営業利益は5億5千6百万円（前年同期比108.3%増）となりました。また、営業外収益のうち貸倒引当金の戻入れ益が大幅に減少したことなどにより、経常利益は5億2千9百万円（前年同期比21.0%減）、四半期純利益は3億5百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（建設事業）

受注高は319億1千万円（前年同期比5.2%増）となりました。完成工事高は前期からの繰越工事高の増加などにより280億4千万円（前年同期比9.6%増）となり、次期への繰越工事高は361億7千4百万円（前年同期比6.2%増）となりました。そして、セグメント利益は8億9千万円（前年同期比56.3%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業売上高は3億5千3百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は5千6百万円（前年同期比30.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間の財政状態は、資産合計が前事業年度に比べ20億2千2百万円増加し、353億7千7百万円となりました。

主な要因は、流動資産では現金預金が14億5千3百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金が11億5千4百万円、未成工事支出金が24億7千1百万円増加したため、22億9千1百万円増加の294億4千4百万円となりました。固定資産では投資その他の資産（その他）が2億3千8百万円減少したため、2億6千8百万円減少の59億3千3百万円となりました。

負債合計は前事業年度に比べ19億6百万円増加し、272億9千6百万円となりました。

主な要因は、流動負債では支払手形・工事未払金が2億6千1百万円、短期借入金が4億3千4百万円、未成工事受入金が16億2千1百万円増加したため、23億3千1百万円増加の244億2千2百万円となりました。固定負債では社債が2億8千9百万円、長期借入金が1億4千5百万円それぞれ短期への振替により減少したため、4億2千5百万円減少の28億7千3百万円となりました。

純資産合計は前事業年度に比べ1億1千6百万円増加し、80億8千1百万円となりました。

主な要因は、株主資本では期末配当を行ったことにより、1億7千9百万円減少しましたが、当第2四半期累計期間で四半期純利益を3億5百万円獲得したため、利益剰余金が1億2千5百万円増加しました。一方、株式等含み益の減少により評価・換算差額等が1千1百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は22.8%（前事業年度23.8%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月18日に公表いたしました平成25年3月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成25年3月期第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

【訂正後】

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、電力供給の制約、欧州政府債務危機等による円高の長期化やデフレの影響など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、住宅建設は持ち直しの兆しが見られたものの、民間工事における受注・価格競争の激化や労務費の上昇など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は受注高確保のため、コア事業である「商業施設」の建築及び内改装工事に加え、住宅や介護施設等の受注活動にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は284億3千5百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

損益につきましては、商業施設の完成工事高の増加に伴い、完成工事総利益が増加したことなどにより、営業利益は6億2百万円となりました。また、営業外収益のうち貸倒引当金の戻入れ益が大幅に減少したことなどにより、経常利益は5億7千5百万円（前年同期比27.9%増）、四半期純利益は3億2千万円（前年同期比26.6%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（建設事業）

受注高は319億1千万円（前年同期比5.2%増）となりました。完成工事高は前期からの繰越工事高の増加などにより280億8千1百万円（前年同期比10.7%増）となり、次期への繰越工事高は364億3千2百万円（前年同期比6.1%増）となりました。そして、セグメント利益は9億3千6百万円（前年同期比168.1%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業売上高は3億5千3百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は5千6百万円（前年同期比30.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間の財政状態は、資産合計が前事業年度に比べ20億4千8百万円増加し、353億1千3百万円となりました。

主な要因は、流動資産では現金預金が14億5千3百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金が12億2百万円、未成工事支出金が24億7千万円増加したため、22億7千5百万円増加の292億8千3百万円となりました。固定資産では投資その他の資産（その他）が1億3千5百万円減少したため、2億2千7百万円減少の60億2千9百万円となりました。

負債合計は前事業年度に比べ19億1千5百万円増加し、278億3千3百万円となりました。

主な要因は、流動負債では支払手形・工事未払金が4億4千8百万円、短期借入金が4億3千4百万円、未成工事受入金が16億2千8百万円増加したため、23億4千1百万円増加の249億6千万円となりました。固定負債では社債が2億8千9百万円、長期借入金が1億4千5百万円それぞれ短期への振替により減少したため、4億2千5百万円減少の28億7千3百万円となりました。

純資産合計は前事業年度に比べ1億3千2百万円増加し、74億7千9百万円となりました。

主な要因は、株主資本では期末配当を行ったことにより、1億7千9百万円減少しましたが、当第2四半期累計期間で四半期純利益を3億2千万円獲得したため、利益剰余金が1億4千1百万円増加しました。一方、株式等含み益の減少により評価・換算差額等が1千1百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は21.1%（前事業年度22.0%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月18日に公表いたしました平成25年3月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成25年3月期第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

【訂正前】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,714	8,260
受取手形・完成工事未収入金	<u>16,080</u>	<u>17,234</u>
未成工事支出金	<u>945</u>	<u>3,417</u>
その他	<u>827</u>	<u>996</u>
貸倒引当金	△415	△465
流動資産合計	<u>27,152</u>	<u>29,444</u>
固定資産		
有形固定資産	4,030	3,985
無形固定資産	54	49
投資その他の資産		
その他	<u>2,687</u>	<u>2,448</u>
貸倒引当金	△569	△550
投資その他の資産合計	<u>2,117</u>	<u>1,897</u>
固定資産合計	<u>6,202</u>	<u>5,933</u>
資産合計	<u>33,354</u>	<u>35,377</u>

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	18,772	19,034
短期借入金	952	1,386
1年内償還予定の社債	578	578
未払法人税等	36	81
未成工事受入金	970	2,592
完成工事補償引当金	82	62
工事損失引当金	153	129
賞与引当金	258	287
その他	287	270
流動負債合計	22,091	24,422
固定負債		
社債	1,449	1,159
長期借入金	446	301
退職給付引当金	842	868
その他	561	543
固定負債合計	3,298	2,873
負債合計	25,390	27,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,301	4,301
資本剰余金	186	186
利益剰余金	3,238	3,364
自己株式	△16	△17
株主資本合計	7,709	7,835
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	224	213
評価・換算差額等合計	224	213
新株予約権	30	32
純資産合計	7,964	8,081
負債純資産合計	33,354	35,377

【訂正後】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,714	8,260
受取手形・完成工事未収入金	<u>15,830</u>	<u>17,033</u>
未成工事支出金	944	3,414
その他	<u>932</u>	<u>1,039</u>
貸倒引当金	△415	△465
流動資産合計	<u>27,007</u>	<u>29,283</u>
固定資産		
有形固定資産	4,030	3,985
無形固定資産	54	49
投資その他の資産		
その他	<u>2,742</u>	<u>2,544</u>
貸倒引当金	△569	△550
投資その他の資産合計	<u>2,173</u>	<u>1,994</u>
固定資産合計	<u>6,257</u>	<u>6,029</u>
資産合計	<u>33,265</u>	<u>35,313</u>

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	19,001	19,450
短期借入金	952	1,386
1年内償還予定の社債	578	578
未払法人税等	36	81
未成工事受入金	1,019	2,648
完成工事補償引当金	82	62
工事損失引当金	402	194
賞与引当金	258	287
その他	287	270
流動負債合計	22,618	24,960
固定負債		
社債	1,449	1,159
長期借入金	446	301
退職給付引当金	842	868
その他	561	543
固定負債合計	3,298	2,873
負債合計	25,917	27,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,301	4,301
資本剰余金	186	186
利益剰余金	2,621	2,762
自己株式	△16	△17
株主資本合計	7,092	7,233
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	224	213
評価・換算差額等合計	224	213
新株予約権	30	32
純資産合計	7,347	7,479
負債純資産合計	33,265	35,313

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

【訂正前】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	<u>25,944</u>	<u>28,394</u>
売上原価	<u>24,860</u>	<u>26,936</u>
売上総利益	<u>1,084</u>	<u>1,458</u>
販売費及び一般管理費	817	901
営業利益	<u>267</u>	<u>556</u>
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	7	7
還付消費税等	0	0
貸倒引当金戻入額	455	16
その他	5	8
営業外収益合計	<u>471</u>	<u>40</u>
営業外費用		
支払利息	21	18
支払手数料	32	32
その他	13	16
営業外費用合計	<u>67</u>	<u>67</u>
経常利益	<u>670</u>	<u>529</u>
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	5	—
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	<u>5</u>	<u>0</u>
税引前四半期純利益	<u>664</u>	<u>528</u>
法人税、住民税及び事業税	6	65
法人税等調整額	<u>308</u>	<u>158</u>
法人税等合計	<u>314</u>	<u>223</u>
四半期純利益	<u>350</u>	<u>305</u>

【訂正後】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	25,721	28,435
売上原価	24,857	26,931
売上総利益	863	1,503
販売費及び一般管理費	817	901
営業利益	46	602
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	7	7
還付消費税等	0	0
貸倒引当金戻入額	455	16
その他	5	8
営業外収益合計	471	40
営業外費用		
支払利息	21	18
支払手数料	32	32
その他	13	16
営業外費用合計	67	67
経常利益	450	575
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	5	—
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	5	0
税引前四半期純利益	444	574
法人税、住民税及び事業税	6	65
法人税等調整額	1	188
法人税等合計	7	254
四半期純利益	436	320

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	664	528
減価償却費	65	57
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△455	31
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△23	△20
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	36	△23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	29
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12	26
受取利息及び受取配当金	△9	△15
支払利息	21	18
売上債権の増減額 (△は増加)	1,206	△1,135
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△395	△2,471
仕入債務の増減額 (△は減少)	920	261
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△151	—
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	146	1,621
その他	△214	△136
小計	1,833	△1,227
利息及び配当金の受取額	10	14
利息の支払額	△22	△19
法人税等の支払額	△15	△33
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,806	△1,266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12	△7
投資有価証券の取得による支出	△17	—
その他	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	454	542
社債の償還による支出	△223	△289
長期借入金の返済による支出	△231	△253
配当金の支払額	△178	△178
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179	△179
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,598	△1,453
現金及び現金同等物の期首残高	7,317	9,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,916	8,260

【訂正後】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	444	574
減価償却費	65	57
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△455	31
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△23	△20
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	58	△208
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	29
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12	26
受取利息及び受取配当金	△9	△15
支払利息	21	18
売上債権の増減額 (△は増加)	1,432	△1,184
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△426	△2,470
仕入債務の増減額 (△は減少)	926	448
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△148	—
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	142	1,628
その他	△217	△145
小計	1,833	△1,227
利息及び配当金の受取額	10	14
利息の支払額	△22	△19
法人税等の支払額	△15	△33
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,806	△1,266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12	△7
投資有価証券の取得による支出	△17	—
その他	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	454	542
社債の償還による支出	△223	△289
長期借入金の返済による支出	△231	△253
配当金の支払額	△178	△178
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179	△179
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,598	△1,453
現金及び現金同等物の期首残高	7,317	9,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,916	8,260

4. 受注高・売上高・次期繰越高の状況

【訂正前】

(1) 受注高

(単位：百万円)

項目		前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		(参考)前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
建設事業	建築	官公庁	798	2.6%	1,277	4.0%	817	1.4%
		民間	29,469	97.1	30,575	95.8	59,484	98.4
		計	30,268	99.7	31,852	99.8	60,302	99.8
	土木	官公庁	0	0.0	—	—	3	0.0
		民間	78	0.3	57	0.2	139	0.2
		計	79	0.3	57	0.2	143	0.2
	計	官公庁	799	2.6	1,277	4.0	820	1.4
		民間	29,547	97.4	30,632	96.0	59,624	98.6
		計	30,347	100.0	31,910	100.0	60,445	100.0

(2) 売上高

(単位：百万円)

項目		前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		(参考)前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
建設事業	建築	官公庁	<u>1,081</u>	<u>4.2%</u>	<u>239</u>	<u>0.9%</u>	<u>2,258</u>	<u>3.9%</u>
		民間	<u>24,422</u>	<u>94.1</u>	<u>27,753</u>	<u>97.7</u>	<u>55,050</u>	<u>94.6</u>
		計	<u>25,504</u>	<u>98.3</u>	<u>27,993</u>	<u>98.6</u>	<u>57,308</u>	98.5
	土木	官公庁	—	—	—	—	3	0.0
		民間	91	0.4	47	0.2	150	0.3
		計	91	0.4	47	0.2	153	0.3
	計	官公庁	<u>1,081</u>	<u>4.2</u>	<u>239</u>	<u>0.9</u>	<u>2,261</u>	<u>3.9</u>
		民間	<u>24,514</u>	<u>94.5</u>	<u>27,801</u>	<u>97.9</u>	<u>55,201</u>	<u>94.9</u>
		計	<u>25,596</u>	<u>98.7</u>	<u>28,040</u>	<u>98.8</u>	<u>57,462</u>	98.8
不動産事業		348	<u>1.3</u>	353	<u>1.2</u>	695	1.2	
合計		<u>25,944</u>	100.0	<u>28,394</u>	100.0	<u>58,157</u>	100.0	

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

項目		前第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)		当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)		(参考) 前事業年度 (平成24年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
建設事業	建築	官公庁	<u>1,576</u>	<u>4.6%</u>	1,457	4.0%	<u>419</u>	<u>1.3%</u>
		民間	<u>32,453</u>	<u>95.3</u>	<u>34,662</u>	95.8	<u>31,840</u>	<u>98.6</u>
		計	<u>34,030</u>	99.9	<u>36,119</u>	99.8	<u>32,259</u>	99.9
	土木	官公庁	0	0.0	—	—	—	—
		民間	42	0.1	55	0.2	45	0.1
		計	43	0.1	55	0.2	45	0.1
	計	官公庁	<u>1,577</u>	<u>4.6</u>	1,457	4.0	<u>419</u>	<u>1.3</u>
		民間	<u>32,495</u>	<u>95.4</u>	<u>34,717</u>	96.0	<u>31,885</u>	<u>98.7</u>
		計	<u>34,073</u>	100.0	<u>36,174</u>	100.0	<u>32,305</u>	100.0

【訂正後】

(1) 受注高

(単位：百万円)

項目		前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		(参考)前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
建設事業	建築	官公庁	798	2.6%	1,277	4.0%	817	1.4%
		民間	29,469	97.1	30,575	95.8	59,484	98.4
		計	30,268	99.7	31,852	99.8	60,302	99.8
	土木	官公庁	0	0.0	—	—	3	0.0
		民間	78	0.3	57	0.2	139	0.2
		計	79	0.3	57	0.2	143	0.2
	計	官公庁	799	2.6	1,277	4.0	820	1.4
		民間	29,547	97.4	30,632	96.0	59,624	98.6
		計	30,347	100.0	31,910	100.0	60,445	100.0

(2) 売上高

(単位：百万円)

項目		前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		(参考)前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
建設事業	建築	官公庁	<u>1,013</u>	3.9%	<u>353</u>	<u>1.2%</u>	<u>2,146</u>	<u>3.7%</u>
		民間	<u>24,267</u>	<u>94.3</u>	<u>27,680</u>	<u>97.3</u>	<u>54,903</u>	<u>94.8</u>
		計	<u>25,281</u>	<u>98.2</u>	<u>28,033</u>	<u>98.5</u>	<u>57,049</u>	98.5
	土木	官公庁	—	—	—	—	3	0.0
		民間	91	0.4	47	0.2	150	0.3
		計	91	0.4	47	0.2	153	0.3
	計	官公庁	<u>1,013</u>	<u>3.9</u>	<u>353</u>	<u>1.2</u>	<u>2,149</u>	<u>3.7</u>
		民間	<u>24,359</u>	<u>94.7</u>	<u>27,728</u>	<u>97.5</u>	<u>55,053</u>	<u>95.1</u>
		計	<u>25,373</u>	<u>98.6</u>	<u>28,081</u>	<u>98.7</u>	<u>57,203</u>	98.8
不動産事業		348	<u>1.4</u>	353	<u>1.3</u>	695	1.2	
合計		<u>25,721</u>	100.0	<u>28,435</u>	100.0	<u>57,898</u>	100.0	

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

項目		前第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)		当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)		(参考) 前事業年度 (平成24年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
建設事業	建築	官公庁	<u>1,646</u>	<u>4.8%</u>	1,457	4.0%	<u>533</u>	<u>1.6%</u>
		民間	<u>32,645</u>	<u>95.1</u>	<u>34,920</u>	95.8	<u>32,025</u>	<u>98.3</u>
		計	<u>34,292</u>	99.9	<u>36,377</u>	99.8	<u>32,558</u>	99.9
	土木	官公庁	0	0.0	—	—	—	—
		民間	42	0.1	55	0.2	45	0.1
		計	43	0.1	55	0.2	45	0.1
	計	官公庁	<u>1,647</u>	<u>4.8</u>	1,457	4.0	<u>533</u>	<u>1.6</u>
		民間	<u>32,687</u>	<u>95.2</u>	<u>34,975</u>	96.0	<u>32,070</u>	<u>98.4</u>
		計	<u>34,335</u>	100.0	<u>36,432</u>	100.0	<u>32,603</u>	100.0